骨盤臓器脱:TVMパス

病棟　　病室

氏名：　　様

患者さんには、治療計画に基づいた医療を行います

説明日：

イベント	月　日( )	月　日( ) **手術当日**		月　日( )	月　日( )	月　日()～ 月　日()
	入院:手術前日	術前	術後	術後１日目	術後2日目	術後3～4日目:退院
目標	・手術の説明を理解し、手術を受ける準備が整う	・不安なく、手術に臨むことができる	・手術後、順調に経過する ・手術後の安静度を理解し過ごせる ・お薬を使用し、痛みが和らぐ	・手術後の安静が保てる（ベッド上で腹圧をかけない） ・手術後、順調に経過する ・血尿がなく、自排尿できる	・手術後、順調に経過する ・血尿がなく、自排尿できる	・排尿障害がない ・退院後の注意点が理解でき、不安がない
検査処置	・検温(入院中、毎日します) ・身長、体重測定	・検温 ・手術着、T字帯に着替え弾性ストッキングを履きます 	・酸素投与(医師の指示で外します) ・心電図モニターを付けます ・尿の管が入っています（ベッド上排泄） 	・採血、レントゲン検査  ・回診時、医師がガーゼを外します ・午後、看護師が尿の管を抜きます ・歩行可能になったら、足の機械を外します	・血尿がないか、傷の部分のテープが外れていないか確認します ・退院までに診察や検査があります	
点滴		・点滴を開始します	・点滴を継続します（水分補給と抗菌薬）	・点滴をします(水分補給と抗菌薬) ・夕分の抗菌薬終了後、針を抜きます		
内服	・持参薬の確認をします ・医師の指示に従ってください	・医師の指示に従い内服してください 	・医師の指示で内服を再開します 	・朝～緩下剤を開始します(自己調節可) ・鎮痛剤も処方されます ・持参薬の内服を開始します	・抗菌薬の内服を開始します	＜退院日＞ ・退院処方があります
食事	・普通食 	・０時から絶食です ・飲水:医師の指示に従ってください	・手術4時間後から飲水可です（それまでは絶飲食です）	・食事を再開します 		
清潔	・シャワー浴 	・洗面、歯磨き	・シャワー浴はできません  ・ベッド上で洗面、歯磨きの介助をします	・体拭き、着替え ・ウォシュレットは使用しないでください (術後2ヶ月間)		
活動安静度	・活動に制限はありません	・出発前に排尿を済ませてください ・トイレ以外は病室で待機してください ・看護師と一緒に手術室へ行きます 	・ベッド上安静(仰向け)です ・術後6時間後～膝曲げができます ・寝返りや体の位置変更は看護師がお手伝いします ・腹圧をかけないよう注意してください	＜午前＞ ・ベッド上安静(ベッドアップ可) ・リモコンを使用して起き上がります ＜午後＞ ・術後初回歩行は、看護師と一緒に歩きます。トイレのみ歩行可です 	・病棟内歩行可能です 	
説明	【看護師】 ・入院、手術説明をします ・患者識別バンドをつけます 【麻酔科医師】 ・麻酔の説明に伺います 【手術の準備】 ・浴衣　1枚(前開きの寝衣) ・T字帯　2枚 ・ストローか吸飲み ・ティッシュペーパー　1箱 ・マニキュア、ペディキュア(ジェルネイル)は取ってください	【術前準備】 ・入れ歯、補聴器、メガネ、コンタクトレンズ、ネックレス、ピアス、指輪、時計などの装飾品は外してください ・金庫の鍵は看護師に預けてください ・化粧はしないでください ・ぐらぐらする歯や刺青がある場合は相談してください	・安静度、飲水や食事の開始時間を説明します  ・腰痛、創の出血の有無などを観察、確認します ・痛みや頭痛、吐き気、下肢の感覚鈍麻があるときはナースコールでお知らせください 【肺血栓予防】 ・長時間同じ姿勢でいることで、循環が悪くなり血管内に血栓(血の塊)を作ることがあります。その塊が歩いて動いたときに肺や脳の血管に詰まってしまうことがあります ・血栓予防のため弾性ストッキングを履き、手術後は足をマッサージする機械をつけます ・術後1日目の午後、歩行可能になったら機械を外します	【看護師】 ・退院指導:術後の注意点についてパンフレットを使用して説明します ＜入浴やトイレについて＞ ＜食事について＞ ＜運動について＞ 	・外来受診日の予約票をお渡しします。日時を確認し受診をしてください 

患者さんの状態により、スケジュール内容が多少異なる場合があります。経過についてはその都度、個別に説明いたします